

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 22-2-054

補助事業名 平成22年度 精神障害者の雇用就業啓発普及 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障害者の就労問題では、精神障害が最も遅れているのが現状です。実際には、精神障害者数約259万人の内、従業員5人以上の企業で働く人はわずか1万3千人に過ぎません。こうした状況を是正するため、精神保健福祉の普及啓発を行い、精神障害者の就労および、企業の雇用に関して、精神障害者本人とその家族、支援職員、企業関係者に対し、有意義な事例などを提供するのが、この事業の目的です。

また、一般市民に対しても、精神保健福祉の知識・情報を提供することで、精神障害者の就労に限らず、人が生きる上での自己実現のあり方を考える内容とします。

(2) 実施内容

1. 啓発冊子の印刷・配布

- ① 対象：企業採用担当者・精神障害者とその家族、および支援関係者等
- ② 内容：精神障害者の就労に関する企業の対応方法、福祉制度等に関する解説など
- ③ 様式：A4判12頁／4色刷
- ④ 発行部数：10,000部×4回(季刊) 累積年間発行部数：4万部

2. 精神保健福祉情報・啓発番組の制作・放送

- ① ラジオ番組の放送(放送回数：全25回)
 - a. タイトル：『こころのボイスマガジン～きっと元気+』
 - b. 放送媒体：ラジオNIKKEI第1放送(第1・第3土曜日20時～20時30分)
インターネットラジオ(ホームページからいつでもダウンロード)
 - c. 聴取対象：当事者とその家族、企業担当者、及び広く一般
- ② 番組ホームページの活用
放送だけでなくホームページからダウンロードして聴くことができるようにし、聴取を容易にするとともに文字情報も提供する。

2. 予想される事業実施効果

精神障害者の雇用が進まない背景には、精神障害者への認識不足・誤解があるといわれています。これらを払拭し受け皿となる企業が一社でも増えるようにするためには、企業の心のバリアを取り除くだけでは不十分です。企業だけでなく、就労が難しいと考えている障害当事者・家族・医療関係者の意識を変え、共に働く場を広げ、精神障害者の就労に対する理解を進めることが課題となっています。当事業を実施することにより、

- ① 精神障害者の就労・雇用に関する本会の経験や知識を伝え、② 精神障害当事者の「働

きたい」という思いや支援があれば働けることを伝えることで、精神障害当事者および家族、雇用を考える企業、支援職員、一般市民の知識と認識および実際に就労や雇用に取り組む機会の増加につながる効果があると考えます。

3. 本事業により作成した印刷物等

【平成22年度助成事業報告および成果物報告ページ】

http://vfoster.org/profile/report_hojo_h22

① 啓発冊子の印刷・配布



| | | | |
|-----|------------|-----|---------|
| 啓発誌 | JOB MENTOR | 13号 | 10,000部 |
| 啓発誌 | JOB MENTOR | 14号 | 10,000部 |
| 啓発誌 | JOB MENTOR | 15号 | 10,000部 |
| 啓発誌 | JOB MENTOR | 16号 | 10,000部 |

② 精神保健福祉情報啓発番組制作

ラジオNIKKEI第1

タイトル「こころのボイスマガジンきっと元気+」

放送日 : 回数 : 放送テーマ

4月 3日 第1回・通算第73回放送 リスナーからの投稿の紹介

4月10日 第1回・通算第73回再放送

4月17日 第2回・通算第74回放送

競争ではなく共生の農業

白石農園 白石好孝

4月24日 第2回・通算第74回再放送

5月 1日 第3回・通算第75回放送

リスナーからの投稿を紹介

5月 8日 第3回・通算第75回再放送

5月15日 第4回・通算第76回放送

障害者の旅行について

(有)ベルテンポ・トラベル・アンドコンサルタンツ

- 代表取締役 高萩徳宗
- 5月22日 第4回・通算第76回再放送
- 6月 5日 第5回・通算第77回放送
引越話とリスナーからの投稿を紹介
- 6月12日 第5回・通算第77回再放送
- 6月19日 第6回・通算第78回放送 障害者雇用の現場から
大東コーポレートサービス株式会社 代表取締役社長 山崎亨
- 6月27日 第6回・通算第78回再放送
- 7月 3日 第7回・通算第79回放送 障害者雇用の現場から
有限会社石井商店 代表取締役 石井達哉
- 7月10日 第7回・通算第79回再放送
- 7月17日 第8回・通算第80回放送 自殺防止について
時事通信社 記者 今泉勝
- 7月24日 第8回・通算第80回再放送
- 8月 7日 第9回・通算第81回放送 検討会報告書について
厚生労働省精神・障害保健課 前・課長補佐 野崎伸一
- 8月14日 第9回・通算第81回再放送
- 8月21日 第10回・通算第82回放送
リスナーからの投稿を紹介
- 8月28日 第10回・通算第82回再放送
- 9月 4日 第11回・通算83回放送
人とのつながりの大切さ
(ハローワーク大和/就労支援事業所アレビアン)
精神保健福祉士・臨床心理士 太田幸治
- 9月11日 第11回・通算第83回再放送
- 9月18日 第12回・通算第84回放送 リスナーからの投稿を紹介
- 9月25日 第12回・通算第84回再放送
- 10月 2日 第13回・通算第85回放送
子供にかかわる社会問題を考える
児童相談所 元・職員 西田恒太
- 10月 9日 第13回・通算85回再放送
- 10月16日 第14回・通算86回放送
旅話とリスナーからの投稿を紹介
- 10月23日 第14回・通算86回再放送
- 11月 6日 第15回・通算87回放送
旅話とリスナーからの投稿を紹介
- 11月13日 第15回・通算87回再放送
- 11月20日 第16回・通算88回放送
埼玉県障害者雇用サポートセンター 企業支援統括 岡濱君枝
- 11月27日 第16回・通算88回再放送

- 12月 4日 第17回・通算89回放送
検診話とリスナーからの投稿を紹介
- 12月11日 第17回・通算89回再放送
- 12月18日 第18回・通算90回放送
銀行から福祉の世界へ
社会福祉法人創志会 事務長 新保寛宣
- 12月25日 第18回・通算90回再放送
- 1月 1日 第19回・通算91回放送
危機管理について
横浜市危機管理監 上原美都夫
- 1月 8日 第19回・通算91回再放送
- 1月15日 第20回・通算92回放送
高齢者の健康、平和への思い
新年の巣鴨から直撃レポート
- 1月22日 第20回・通算92回再放送
- 2月 5日 第21回・通算93回放送
体調管理とリスナーからの投稿を紹介
- 2月12日 第21回・通算93回再放送
- 2月19日 第22回・通算94回放送
選手表彰等 競輪・伏見俊昭選手
- 2月26日 第22回・通算94回再放送
- 3月 5日 第23回・通算95回放送
リスナーからのお便りを紹介
- 3月12日 第23回・通算95回再放送
- 3月19日 第24回・通算96回放送
地域で暮らす・弘明寺商店街直撃レポート
- 3月26日 第24回・通算96回再放送
- 3月21日 第25回・通算97回放送
あいち福祉医療専門学校

* 以上はホームページからいつでも視聴可能



パーソナリティ紹介

広田 和子さん

(精神医療サバイバー・保健福祉コンシューマー)

精神科での医療ミスによる注射の副作用で緊急入院を体験。自身の経験を活かし現在危機介入の相談活動や公的機関の委員を歴任する他、各地での講演をこなす。

※内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会構成員

※厚生労働省新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム構成員

※神奈川県人権センターケースワーカー

※横浜生活あんしんセンター障害者110番相談員

※横浜市南区「ご近所フォーラムinみなみ」実行委員長

※「誰もが安心して利用できる24時間精神科救急医療を推進する会」代表

※神奈川県警交番を応援する会

※02年11月 横浜弁護士会人権賞受賞

※読売新聞「くらし安心」面 「バリアを越えて」執筆(05年4月～06年3月)

※産経新聞大阪本社夕刊「教育」面 「こころに光を」執筆(06年11月～08年3月)

※NPO法人地域精神保健福祉機構(コンボ・COMHBO)月刊誌「こころの元気+」で「サバイバー日記」連載中

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会

(ゼンコクセイシンショウガイシャシュウロウシエンジギョウショレンゴウカイ)

住所： 169-0075

東京都新宿区高田馬場4-23-13 (株)ストローク内

代表者： 理事長 大場俊孝(オオバトシタカ)

担当部署： 事務局(ジムキョク)

担当者名： 事務局長 桶谷肇(オケタニハジメ)

電話番号： 047-320-3870

F A X : 047-320-3871

E-mail : info@vfoster.org

URL : <http://vfoster.org/>